

事業名		県営農村地域防災減災事業(水路等の補強)		路河川名等			
事業毎の通番		1		市町村名		伊那市	
事業目的		本水路は、一級河川黒川の鷹岩頭首工から取水し、152haの水田を潤している幹線用水路である。本地区は中央構造線沿いの破砕帯に位置することから地質条件が悪いうえ、近年、素掘トンネルや覆工トンネルに発生した亀裂からの漏水が原因で、集落内に湧水が発生している。漏水量が増加すれば沈静化している地すべりを誘発し、水路下段の農地や人家、公共施設等に甚大な被害を与える恐れがあることから、早急に改修し地域の安全確保を図りたい。		箇所名(ふりがな)		黒川(くろかわ)	
しあわせ信州創造プランにおける位置付け		4-1 地域防災力の向上		事業実施の根拠法令等		土地改良法	
関連する事業、計画等		第2期長野県食と農業農村振興計画、第7次長野県土地改良長期計画、伊那市地域防災計画					
保全対象・範囲 受益対象・範囲		保全対象:農地3ha、人家21戸、市道1,330m 受益対象:農地152ha					
着手年度		平成29年度		事業期間		5年間	
完成年度(見込み)		平成33年度		費用対効果		1.2	
全体事業内容(主な工種)		水路トンネル改修 L=414m		事業費(千円)		500,000	
年度事業内容(主な工種)		水路測量・実施設計 一式		財源内訳(千円)		275,000	
				国庫		80,000	
				その他		130,000	
				県債		15,000	
				一般財源		1,350	
事業効果		直接的効果(定量的・定性的) 作物生産効果(干ばつ被害による減産が防止できる) 災害防止効果(ため池の決壊による農地、農業用施設、農作物、人家、公共施設等への被害を防止できる)					
		間接的効果(定量的・定性的) 優良な農地が保全されるため、国産農産物の安定供給、地産地消が図られる。 農村景観が保全されるとともに、南アルプス仙丈ヶ岳への玄関口として観光資源となる。					
必要性		<ul style="list-style-type: none"> ○ 保全対象の人家戸数 : 21戸 ○ 保全対象の公共施設数 : 2箇所(市道黒河内線、黒河内公民館) ○ 保全対象の農地、農業用施設 : 保全すべき農地3ha ○ 保全対象の避難路等 : 有(迂回路のない避難路) 					評価
重要性		<ul style="list-style-type: none"> ○ 水路依存度 : 依存度 大(他に水源なし) ○ 水路受益面積 : 受益面積 152ha ○ 地域防災計画上の位置付け : 伊那市地域防災計画に位置付けている 					評価
効率性		<ul style="list-style-type: none"> ○ 費用便益比(B/C) : 1.2 ○ 事業期間 : 5年間(H29~H33) ○ 工法等の比較検討 : 工法比較検討あり 					評価
緊急性		<ul style="list-style-type: none"> ○ 水路の状況 : 崩壊の危険有 ○ 過去の被災履歴 : 毎年、天井部が崩落し土砂を撤去(鷹岩隧道) ○ 応急対策の実施状況 : 応急対策(ひび割れ補修)実施 					評価
計画熟度		<ul style="list-style-type: none"> ○ 事業情報の共有 : 水路を利用している組合員に周知 ○ 地域の取り組み : 土地改良区より要望有 ○ 地域の合意形成 : 組合員の合意形成が図られている ○ 住民との協働 : 生活用水、防火用水として利用し、管理している 					評価
部意見		トンネル内は亀裂・ずれが発生し、放置すると崩壊の恐れがある。トンネルが崩壊した場合、農業用水の供給がストップするだけでなく、周辺人家や市道等にも被害が及ぶ。被害を未然に防止するためには早急な対策工事が必要である。		行政改革課意見		トンネル内亀裂からの漏水が原因と思われる湧水が集落内で確認されており、放置した場合沈静化している地すべりを誘発する恐れがあることから、必要性、重要性が高い。	
				評価結果		○	
				総合評価		A	

【位置図、平面図、構造図等】(縮尺任意)

標準断面図

平面図

【整備の必要性がわかる状況写真等】

側壁・天井からの崩落

覆工コンクリートに発生した亀裂

縄場沢トンネル

鷹岩隧道

西ノ沢トンネル

黒河内隧道

①事業実施に至る歴史的経緯・社会的背景	本地区(美和一貫水路)は、昭和36年~41年にかけて、三峰川総合開発事業で建設された幹線用水路である。近年、覆工トンネル等に発生した亀裂からの漏水が原因で、集落内に湧水が発生しており、地すべりを誘発した場合には、農地や人家、公共施設等に甚大な被害を与えることから、早急な対策が必要となっている。
②地域からの要望経緯及び地域の関わり	組合員による水路の定期的な管理において、水路の変状や劣化の進行が確認されており、改修要望も多い。
③事業説明等の経緯	・事業の実施について、上伊那美和土地改良区理事会の承認、総代会の議決済 ・事業推進について、広報にて全組合員へ周知済
④他事業・プロジェクトとの整合、関連	第2期長野県食と農業農村振興計画、第7次長野県土地改良長期計画、伊那市地域防災計画に基づき、災害の未然防止による地域の防災安全度の向上と農業生産の維持及び農業経営の安定を図る。
⑤自然環境・生活環境への影響と配慮	南アルプス仙丈ヶ岳への玄関口であり、鷹岩トンネルの坑口付けにあたっては、地域特有の植物の分布があるか植生調査を行う必要がある。 鷹岩トンネル内にコウモリの飛来が見られることから、営業しているのか専門家の意見を聞き、詳細な事業計画を策定する。
⑥地域活性化への影響と配慮	災害が未然に防止されることにより優良な農地が保全されるため、国産農産物の安定供給、地産地消が図られる。 また、本地区は南アルプス仙丈ヶ岳への玄関口であり、アクセス道路としての市道黒河内線が保全されることにより、観光資源が守られ地域の活性化につながる。
⑦その他	特になし

事業代表地点の緯度経度	北緯:N	35 46 20
	東経:E	138 6 59